

時代を変える繊維の開発

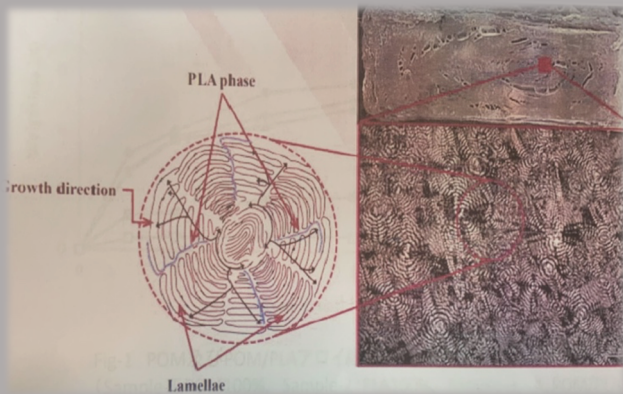
POM（polyoxymethylene）+ PLA= “New Polymer Alloy”

空気からつくる、新時代の糸。



POM繊維の原料となるメタノールは、元来天然ガスから製造されていましたが、2021年、三菱ガス化学株式会社は、メタノールをCO2から製造することに成功しました。現在、事業化に向け大規模プラントでの製造が検討されており、将来的には空気中のCO2から生産されるメタノールが期待されています。

生分解性の立証。求められる存在へ。



当研究グループでは、長きに渡りPOM繊維の物性研究を進めてきました。その結果、抗菌性・耐薬品性・耐摩耗性・接触冷感性・速乾性などのあらゆる特性に加え、PLA（ポリ乳酸）とのアロイによって繊維化することにより、PLAが分解された際に発生する乳酸がPOMを酸分解させる効果を持つことが立証されました。

主な繊維特性

抗菌性・生分解性・耐薬品性・耐油性・耐有機溶剤性・耐アルカリ性・耐摩耗性・耐摩擦性・接触冷感性・冷感持続性・速乾性

提携研究機関

京都工芸繊維大学・ラジャマンガラ工科大学（タイ）・（株）プレシール・圓井繊維機械（株）

（有）ハルテック （株）プレジール 圓井繊維機械（株）